



2019年 3月 8日

プレス関係各位

アンダーツリー株式会社

パチンコホール大手 3 社「パリ協定」実現で協業

～電力調達・省エネ活動を推進するコンソーシアムを発足～

アンダーツリー株式会社（本社：大阪府 代表取締役：木下 春雄）は、3月7日パチンコ業界大手の株式会社マルハン（本社：京都府・東京都 代表取締役社長：韓 裕）、株式会社ダイナム（本社：東京都 代表取締役：藤本 達司）の3社共同で「電力調達」や「地球環境保全（省エネ）」を推進するコンソーシアムを発足し、第一回勉強会を開催しました。

また、このコンソーシアムには、東京電力エナジーパートナー株式会社（本社：東京都 代表取締役：川崎 敏寛）がパートナー企業として参画し、温室効果ガスの削減に向けた電力の有効活用に取り組むとともに、エネルギー運用改善、エネルギー管理におけるコスト削減、IoT 技術の活用等の新たな取り組みについても検討してまいります。



2010年の省エネ法改正以降、各社では独自に「地球環境保全（省エネ）」に向けて、エネルギー消費削減の取り組みを行ってまいりましたが、協業で推進していくことが課題解決に向けて必要と考え、コンソーシアムを発足しました。また、2030年度までに温室効果ガスを2013年度の水準から26%削減するという「パリ協定」での日本政府目標の実現に向け、パチンコ業界へ広く呼び掛け、コンソーシアムの趣旨に賛同いただけるホール企業と各分野の知見あるパートナー企業を募るとともに、成果を公開し、エネルギー削減に貢献してまいります。

■取り組み内容

1. 地球温暖化防止対策を目的に勉強会・情報交換会を開催する。
2. 各社および他産業の省エネ活動優秀事例を試験・検証し、ホール環境の改善を図る。
3. 徹底した省エネ活動推進の取り組みにより、温室効果ガスの削減を図る。
4. その結果、国の目標（2013年比▲26%）の達成に向けて、業界として貢献する。
5. 環境保全への取り組みの「見える化」を図り、企業価値向上を目指す。
6. 省人化&省力化設備の導入・検証、およびIoT化の推進により労働生産性を向上させる。
7. 今後、地球環境への貢献だけでなく、地域社会への貢献についても取り組みを拡大させる。

■第一回勉強会の様子**■会社概要**

社名：アンダーツリー株式会社

本社所在地：〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目2-8

TEL：06-6531-2216（代） FAX：06-6531-2248

設立：1984年3月21日

事業内容：当社を中核企業として株式会社タウンライト、株式会社アンダーツリー東京、株式会社ブレインの4社でグループを形成し、パチンコホール専門会社として関西・関東にて「KICONA」（キコーナ）屋号を中心に店舗展開を行っています。

【会社概要】

詳細は下記 URL をご参照ください。
<http://undertree.co.jp>

【お問い合わせ先】

アンダーツリー株式会社 経営企画部企画課 福田
TEL：06-6531-2225(代) FAX：06-6531-2248